

まちの話題

卓球全国大会出場



6月25日に行われた第23回全国・第19回北日本ホープス卓球大会青森県予選会女子団体の部で、薄市小学校6年の神成実菜美さんと高杉愛理さんがメンバーとなった五所川原TTCが2位になり、全国大会出場が決まりました。

毎日2時間ほど練習をしているという2人は8月15日から17日にかけて東京体育館で行われる全国大会に出場します。全国の強豪に負けず頑張っしてほしいものです。

陸上全国大会出場

6月12日に青森市で開催された第21回全国小学生陸上競技交流大会青森県代表選考会で優勝した古川真也君(中里小6年)、成田隆星君(薄市小6年)が小野町長にうれしい報告をしました。古川君は80mハードルに出場し、予選で13秒50の大会新記録を樹立、決勝では9台目で転倒するアクシデントがありましたが見事優勝、成田君は走高跳に出場し、1m30の高さを跳べば優勝、落とせば4位となるプレッシャーの中、見事クリアして優勝し、8月26日・28日に東京国立競技場で開催される全国大会の出場権を獲得しました。小野町長から「全国大会という最高の舞台を楽しんでください。」と祝福を受けた2人は「全国大会で入賞できるように頑張ります。」と張り切っていました。



インディアカで優勝

7月3日に県内各地を会場に第15回青森県民生涯スポーツフェスティバルが行われ、そのうち県営スケート場を会場に行われたインディアカ競技に出場した小泊地区のKOHAKU・Bチームが優勝しました。インディアカとは羽根の付いたポールを手で打ち合う、バレーボールタイプのスポーツのことで、KOHAKU・Bチームは女性2人を含む男女混合3部の区分での優勝でした。



選手 成田 康隆

秋田谷恵一

柏崎留美子

太田 衣美

久保田咲弥香

太田 準

まちの話題

リレー式 青空交通安全大会



夏の交通安全県民運動の初日となる7月21日、中里地域は体育センター玄関前、小泊地域はすくすくこどもり館玄関前で第23回リレー式青空交通安全大会が開催されました。五所川原市金木総合支所を出発したリレー旗は体育センター、市浦総合支所、すくすくこどもり館の順に引き継がれました。

これからお盆やレジャー、祭など交通事故の発生する機会が多くなりますので気をつけましょう。

シルバー人材センター 技能講習会

7月12日から15日にかけて、中泊町シルバー人材センターの技能講習会が開催されました。約40人の会員が講師の指導のもと12、13日は中央公民館周辺、14日は長泥長寿荘、15日は小泊漁協周辺の松や生垣の剪定、草刈りをして技能の向上に努めました。

11月には雪囲いの実習を行い、参加者には修了証が授与される予定です。



和気あいあいと スポーツ大会



7月21日体育センターにおいて、第1回中泊町老人クラブ連合会スポーツ大会が行われ、約200人の会員がスポーツに汗を流しました。大会は中里、武田、内潟、小泊の4チーム対抗で、ボール送りや玉入れ、パン食いなど7種目の競技が行われました。

最初はけがのないよう控えめに頑張っていました。チーム対抗ということもあり、競技が進むにつれて次第に熱が入っていました。結果は1位内潟、2位小泊、3位中里、4位武田でした。

まちの話題

小泊・下前沖に メバルの稚魚放流



6月24日・小泊漁業協同組合、27日・下前漁業協同組合が小泊・下前沖の魚礁にウスメバルの稚魚約8千匹を放流しました。

青森県のウスメバル漁獲量は全国1位で、そのうち日本海側の漁獲量が県全体の8割を占め、特に小泊沖の西津軽堆周辺で一本釣りとし刺し網で捕獲されています。小泊・下前両漁協では平成9年には360トン台の漁獲があったものの、平成11年から16年には230〜260トンまで落ち込みました。

小泊沖の西津軽堆周辺における海岸特定資源の資源管理計画では、6月〜8月まで3ヶ月の操業と、三枚網等の禁止をしております。獲るだけの漁業から育てる漁業へ、安定した資源水準を保つことが期待されています。

塚本さん宅に 交換留学生

ライオンズクラブ国際協会の青少年交換留学生としてアメリカからやってきたキャシー・キング (Cassie King) さんが7月8日町長を表敬訪問しました。演劇や日本の伝統芸能に興味があるという17歳のキャシーさんは、7月7日から22日の2週間にわたって塚本壮恆さん宅(福浦)に滞在し、県内の観光地めぐりや茶道体験、生け花体験などを通して日本の文化にふれました。



普通救命講習会



7月10日、鶴寿荘において普通救命講習会が行われ、中泊町消防団第7分団の団員や家族、豊岡・福浦地区の子ども会会員約50人が参加しました。中里消防署の救急隊員4名を講師に迎え、大人は心肺蘇生法、子ども達は三角巾を使った応急処置の仕方を学びました。講習会は午前9時から約3時間にわたって行われ、受講者には普通救命講習修了証が交付されました。